

パソコン教室の窓から (8)

NPO法人コミュニティNETひたち(Cnet) 久保 裕

日立市後援事業 「シニアのためのパソコン入門講座」を開設

昨年9月に日立市役所で「パソコン・スマホの無料相談会」が開催されました。1日だけでしたが30人近くのシニアの方が訪れました。(本誌11月号に紹介)

「気軽に教えてくれる人が身近にいると嬉しい」と大変に好評でした。

シニアとは、若者をジュニアといい相対的に高齢者の世代をよぶときに使われます。シニア・ファッション、シニア・ライフとかシニア世代などの言葉があります。WHO(世界保健機関)では高齢者を65歳以上と定義付けていますのでシニアの年齢はおよそ65歳以上ということでしょうか。

日立市のような工業都市・企業城下町では会社の定年退職時期が60歳でしたが、今は定年延長で65歳に延長されてきています。亭主は会社をリタイアして、主婦はいよいよご主人とともに仕事の束縛から解放されて、年金生活を有意義に過ごしたいと、男女機会均等の世代を迎えているのがシニア世代と言えます。

シニアには燻し銀の味があり、人生経験が豊富で子育てが終わり若いころから自分の好きないろいろやりたい事がふっと湧き出てくる時期でもあります。それでも家庭では長年の連れ合い夫婦の共同生活を大事にしていかなければなりませんし、自分たちを育ててくれた父母の看取り介護の仕事が最優先になります。また孫の面倒をみたりするのもシニアの世代です。

核家族化した現在の社会で、自分に得られる自由な時間を有効にそして有意義に過ごすための有力な手段であり道具となっているのがICT(情報通信技術)です。社会が大きく変わり電話がスマホとなり、パソコンが家庭の中で昔の読み書きソロバンに代わって使われる時代です。人生100歳の時代を迎えて、まだまだ長い人生を心身ともに元気で楽しく過ごしたいものです。

「シニアのためのパソコン入門講座」は日立市の行政マネジメント課ICT推進室からの後援をいただいているパソコン教室です。ぜひ皆さんお気軽においでください。

この講座は4月の毎週木曜日の午後1時から月に2回で9月まで6か月間の開催を予定しています。(本誌の41頁を参照)

お問い合わせは電話0294-33-0015「コミュニティNETひたち」までどうぞ。場所はJR常陸多賀駅前のJA多賀農協のショップ2階です。(右図)

